

6. 教育普及事業

■イベント・講演会■

<キッズ TARO のギャラリートーク>

期 間	2007年8月4日(土)、8月26日(日)
内 容	3年生～6年生の児童による「キッズ TARO」が岡本太郎 についてギャラリートークを行う夏休みイベント
場 所	川崎市岡本太郎美術館 常設展示室
料 金	無料
人 数	8月4日(土)児童4名、一般観覧者25名 8月26日(日)児童4名、一般観覧者45名



■団体受け入れ■

当館では20人以上の団体で美術館を利用される場合、無料で岡本太郎映像の視聴や簡単なレクチャーを行っています。

また、学校や教育機関による団体での鑑賞学習や美術館を利用したグループ学習については、利用する学校と美術館が対象年齢や学習目的に応じて共同で先生と美術館が話し合いながらプログラムをつくる利用方法を行っています。

平成19年度 団体受け入れ実績

月	小・中学校		高校・大学		養護学校など		その他		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4	2	225	0	0	1	6	3	108	6	339
5	2	242	0	0	2	50	8	254	12	546
6	4	256	4	102	2	26	8	225	18	609
7	6	363	2	35	0	0	7	191	15	589
8	0	0	0	0	2	23	3	229	5	252
9	6	512	1	18	0	0	6	181	13	711
10	17	2,069	1	13	3	92	12	337	33	2,511
11	12	928	1	40	0	0	7	112	20	1,080
12	7	710	1	13	1	9	2	44	11	776
1	8	750	0	0	1	8	1	12	10	770
2	5	692	0	0	1	9	5	128	11	829
3	3	128	0	0	0	0	3	37	6	175
合計	72	6,875	10	221	13	223	65	1,858	160	9,187

■教育プログラム■

<職業体験プログラム>

内 容 美術館の運営について体験を通して働く人間と接し、施設の目的や内容を広く学んでもらうための活動。学芸員の仕事、施設管理の仕事、ミュージアムショップの仕事、監視・受付の仕事の中から日程に合わせ選択し、各 2 時間程度体験。



<実施学校>

	学校名	学年	実施日	人数
1	川崎市立向丘中学校	2 学年	2007 年 7 月 10 日 10:00～15:30	5 名
2	川崎市立登戸小学校	6 学年	7 月 26 日 9:30～11:30	3 名
3	川崎市立菅生中学校	1 学年	11 月 14 日 10:00～11:00	6 名
4	川崎市立菅生中学校	2 学年	11 月 22 日,23 日 各日 10:00～15:30	6 名
5	川崎市立南菅中学校	2 学年	2008 年 1 月 24 日,25 日 各日 10:00～15:30	5 名
6	川崎市立生田中学校	2 学年	2 月 13 日,14 日 各日 10:00～15:30	5 名

<美術館探検ツアー>

内 容 美術館職員の引率で、展示室や一般には公開されていないバックヤードなど、作品を保存するための施設や設備の見学を通して美術館の仕事と職業に対する認識を広げます。

<実施学校>

	学校名	学年	実施日	人数
1	川崎市立平中学校	1 学年	11 月 28 日 10:00～12:00	6 名

<高校の利用>

	高校・専門学校名	実施日	人数	担当	内容
1	科学技術高等学校 通信	2007 年 6 月 22 日	34 名	佐藤玲子	展覧会の解説
2	和光高等学校	10 月 12 日	13 名	佐々木秀憲	展覧会の解説
3	川崎市立総合科学高等学校	11 月 6 日	40 名	片岡香	展覧会の解説
4	川崎市立川崎高等学校	12 月 19 日	13 名	佐藤玲子	展覧会の解説

<大学・専門学校の利用>

	大学名	実施日	人数	担当	内容
1	日本大学通信教育部	2007年 6月1日	28名	杉田真珠	岡本太郎美術館の運営について 展覧会の解説
2	専修大学経済学部	6月19日	20名	片岡香	岡本太郎美術館の運営について 展覧会の解説
3	玉川大学教育博物館	7月31日	12名	杉田真珠	博物館見学実習 (学芸員の仕事について) 展覧会の解説
4	放送大学 東京世田谷学習 センター	9月14日	18名	片岡香	展覧会の解説
5	多摩連携事業(3大学) インターンシップ実習	9月13日 2月7日	13名	佐々木秀憲	博物館見学実習 (学芸員の仕事について) 展覧会の解説

■館外普及活動■

<出張授業・講演など>

	団体名・場所	実施日	人数	担当	内容
1	川崎市立生田小学校	2007年 7月24日	児童20名	佐藤悠子 木田弘子	岡本太郎の作品を鑑賞し作品の 中から好きな形(キャラクター) を探してそれをもとに共同制作 をする
2	川崎市立稗原小学校	7月24日	教員27名	佐藤悠子	美術館における鑑賞教育について
3	川崎市立梶ヶ谷小学校	7月25日	教員23名	佐藤悠子	美術館における鑑賞教育について
4	横浜市立 都筑区図工研究会	7月25日	教員34名	佐藤悠子	美術館における鑑賞教育について
5	川崎市立川中島小学校	7月26日	児童22名	佐藤悠子 木田弘子	岡本太郎の作品を鑑賞し作品の 中から好きな形(キャラクター) を探してそれをもとに共同制作 をする
6	第51回造形教育研究大会 (ワークピア横浜)	7月28日	154名	佐藤悠子	岡本太郎の「明日の神話」に触発 された登戸小 764名児童の大壁 画「生命の記憶」が出来上がるま で
7	小学校図工科実技研修会 (下作延小学校)	8月2日	午前約20名 午後約30名	佐藤悠子 木田弘子	岡本太郎作品の鑑賞授業の実技 研修 ・アートカードの使い方 ・鑑賞と表現の一体化

	団体名・場所	実施日	人数	担当	内容
8	多摩市民館 青年教室	10月27日 11月17日	25名 25名	片岡香 木田弘子	・ビデオ鑑賞 ・岡本太郎の作品を鑑賞し作品の中から好きな形(キャラクター)を探してそれをもとに共同制作をする ・クリスマスツリーを共同制作
9	図画工作科授業研究会 (下作延小学校)	10月31日	教員 27名	佐藤悠子	・岡本太郎作品の鑑賞指導について、授業研究会 ・鑑賞と表現の一体化
10	図画工作科授業研究会 (下作延小学校)	1月30日	教員 27名	佐藤悠子	現代芸術作家(太郎賞受賞作家)による鑑賞と表現の授業研究会
11	川崎市立有馬小学校	2月4日	児童 70名	佐藤悠子	鑑賞授業 岡本太郎作品鑑賞 (アートカードを使用し太郎ワールドと名付け共同制作を行う)

<岡本太郎美術館スタンプラリー>

期 間 平成 16 年 3 月 13 日～より開始

認定者数 109 名[2008 年 2 月 29 日現在]

内 容 市内や都内近郊にある岡本太郎作品を所蔵する施設の作品や情報を掲載。各施設のスタンプをすべて集めることにより、美術館からスタンプラリー認定証と、川崎市岡本太郎美術館、岡本太郎記念館の招待券(各 2 枚)を贈る。(平成 19 年度より、スタンプ設置箇所を変更。)

<作品・スタンプの設置場所>

- ・川崎市岡本太郎美術館
- ・岡本太郎記念館
- ・とどろきアリーナ
- ・川崎市市民ミュージアム
- ・大山街道ふるさと館 (スタンプのみ設置)

<作品のみ設置場所>

- ・入江崎スラッジセンター
- ・二子神社境内 岡本かの子文学碑
- ・川崎市立藤崎小学校
- ・川崎市役所第三庁舎 1 階ロビー
- ・高津市民館
- ・神奈川県立向の岡工業高校



■教材開発と利用■

<ビデオ「岡本太郎の芸術」>

規格 「岡本太郎芸術を語る」(VHS 29分50秒)の短縮版・再編集 17分
 用途 学校、教育施設に貸与し、岡本太郎芸術の普及教材として使用する。



ビデオ

<岡本太郎作品 大判プリント・カード>



ラミネート加工
42.5×30.4(cm)



フレーム入り
42.5×30.0(cm)



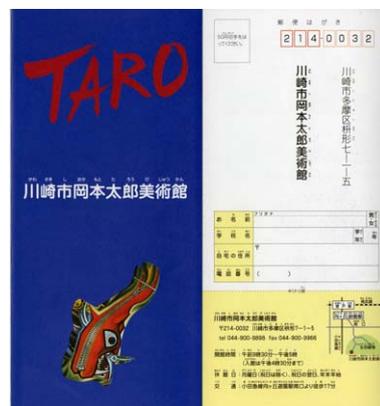
カード
12.0×18.0(cm)

<子ども用パンフレット>

小中学生向けに岡本太郎の作品を年代順に紹介し、岡本一平・かの子について、川崎市内に設置されている太郎作品、美術館の案内図などを掲載している。裏面は切り取って使用できるハガキになっており、子どもたちが感想などを自由に書いて美術館へ送ることができる。

H19年度 子どもからのハガキ
 (はがきは美術館ギャラリーにて閲覧可能)

小学校	14校(1093通)
中学校	2校(90通)
個人(幼児・児童・生徒)	10通



■美術館教育研究会■

第1回

会期 2007年8月22日(水) 午後2:00~4:00

場所 岡本太郎美術館 創作アトリエ

議題 <19年度普及事業 報告>

- ・美術館の利用状況
- ・イベント・キッズ TARO2007

- ・アートカードの活用について
- ・総合教育センターとの連携・研究

<研究・自由討議>

- ・学習レポートの実践化
- ・普及教材の活用
- ・小中学校の図工・美術のカリキュラム
- ・出張授業、講義について
- ・インターネットでの作品閲覧について

<展覧会視察>

出席者 小中学校：三村修一、尾崎美幸、東川美恵子、伊藤慶三、北村健太
(欠席者：大高修、長沢秀行)
美術館：西澤哲史、佐藤悠子(司会)、片岡香、木田弘子、岩崎由紀子、斎藤芙美(記録)

第2回

会期 2008年3月26日(水) 午後2:00~4:00

場所 岡本太郎美術館 創作アトリエ

議題 <19年度普及事業 報告>

- ・美術館の利用状況
- ・多摩市民館共同開催 青年教室「アート体験」
- ・ホームページのリニューアル
- ・学習レポートの紹介
- ・鑑賞授業の事例集作成について

<研究・自由討議>

- ・枳形中学校授業事例

<展覧会視察>

出席者 小中学校：佐藤利行、三村修一、山村直敬、尾崎美幸、伊藤慶三、長沢秀行、東川美恵子、
大高修
(欠席者：北村健太)
美術館：西澤哲史、佐藤悠子(司会)、片岡香、岩崎由紀子、斎藤芙美